



2025年4月24日

各 位

株 式 会 社 F R O N T E O
代 表 取 締 役 社 長 守 本 正 宏
(コード番号：2158 東証グロース)
問合せ先 執行役員 経理財務管理統括部長 國枝宏美
電 話 番 号 0 3 - 5 4 6 3 - 6 3 4 4

株式会社アルネットの株式取得（完全子会社化） および資金借入に関するお知らせ

当社は、2025年4月24日開催の取締役会において、株式会社アルネット（以下、アルネット）の株式を100%取得し完全子会社化すること、およびこれに伴う資金の借入を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得

(1) 株式の取得の理由

当社は、2029年3月期の中期経営計画（ステージ4）の達成に向けて、AIソリューション事業を主力事業と位置づけ、ライフサイエンスAI分野、経済安全保障分野における非連続成長を目指しております。また、これら2分野の成長を支える事業の柱であるビジネスインテリジェンス分野においては、拡大する需要を背景として強いリニアな成長を計画しております。

ビジネスインテリジェンス分野は、金融機関向けを中心とするコンプライアンス監査ソリューション（法令リスク違反の検知等）の展開に加え、主要な製造業を対象とした技能伝承／プロフェッショナル支援（製造業向けDX）ソリューションを提供しております。コンプライアンス監査ソリューションについては、三メガバンク向けには100%、五大証券会社向けには80%の導入が進んでおり、今後も更なる深耕が見込まれています。

一方、技能伝承／プロフェッショナル支援ソリューションを展開する製造業においては、今後の国内生産年齢人口の減少加速を端緒として、AI等の先進技術活用を前提とした生産革新が求められています。こうした課題、および需要を背景として、技能伝承／プロフェッショナル支援領域は今後さらなる成長拡大が期待されます。

この度、当社が子会社化するアルネットは、独国Siemens社が提供するローコードプラットフォームMendixを活用したDX事業で成長を遂げ、国内初となる日本語によるMendix資格対策講座を提供しております。

足元、国内事業者においては、既存基幹システムのサポート終了等にもなう次世代基幹システムへの移行（モダナイゼーション）の必要性が高まっており、移行コスト（周辺システムの再構築コスト等含む）の増大が喫緊の課題となっています。

アルネッツはこれらの課題に対して、ローコードプラットフォームMendixを活用したDXソリューションを通じて、コスト抑制はもとより最適化を前提としたモダナイゼーションを実現してきました。アルネッツは他社に先駆けてMendixの成長可能性に注目し、その導入支援力、製品に対する知見、導入人材の育成力に関して、Mendix提供元であるSiemens社や販売パートナーである大手コンサルティング会社から高い評価を得ております。

現在のMendix導入先企業は製造業が中心であり、基幹システムやPLMとの連携システムとして活用されるケースが多く、当社の製造業向け技能伝承／プロフェッショナル支援ソリューション「匠KIBIT零」をMendixへアドオンすることによる付加価値の創出、および当社顧客基盤に対するMendix導入によるソリューション提供領域の拡大が期待でき、強い補完関係にあると考えております。

（２） 異動する子会社（株式会社アルネッツ）の概要

（１）	名 称	株式会社アルネッツ	
（２）	所 在 地	神奈川県横浜市中区本町１－３ 綜通横浜ビル 10F	
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 渡邊 輝明	
（４）	事 業 内 容	DX 内製化支援（ローコードプラットフォーム Mendix 関連） システム／アプリケーション開発 & ICT ソリューション IoT・組込ハードウェア開発／デバイス提供 自社クラウドサービス：e ラーニング LMS ほか	
（５）	資 本 金	31,650 千円	
（６）	設 立 年 月 日	1998 年 3 月 5 日	
（７）	大株主及び持株比率	八田 孝弘 72.1% 渡邊 輝明 8.4% 根岸 良明 7.6% 埜村 健二 7.8%	
（８）	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
		人 的 関 係	該当事項はありません
		取 引 関 係	該当事項はありません

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10期
純 資 産	298 百万円	307 百万円	371 百万円
総 資 産	961 百万円	855 百万円	1,075 百万円
1株当たり純資産	4,837.67 円	4,988.60 円	6,034.19 円
売 上 高	1,296 百万円	1,889 百万円	2,148 百万円
営 業 利 益	22 百万円	16 百万円	75 百万円
経 常 利 益	22 百万円	26 百万円	95 百万円
当 期 純 利 益	1 百万円	9 百万円	64 百万円
1株当たり当期純利益	16.23 円	146.10 円	1,038.96 円

(3) 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	八田 孝弘および渡邊 輝明、他6名
(2) 住 所	相手先の意向により、開示を控えさせていただきます
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません また、当社の関連当事者には該当しません

(4) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個)
(2) 取 得 株 式 数	61,600 株 (議決権の数：61,600 個)
(3) 取 得 価 額	株式会社アルネッツの普通株式 1,555 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 20 百万円 合計 (概算額) 1,575 百万円
(4) 異動後の所有株式数	61,600 株 (議決権の数：61,600 個) (議決権所有割合：100%)

(5) 日程

(1) 取締役会決議日	2025年4月24日
(2) 契約締結日	2025年4月24日
(3) 株式譲渡実行日	2025年4月30日 (予定)

2. 資金の借入

(1) 本借入を行う理由

本株式取得の決済に要する資金などの調達を目的としたものです。

(2) 本借入の概要

借入先	株式会社三菱UFJ銀行
借入総額	10億円
新規借入実行日	2025年4月28日
借入期間	3ヶ月間 借入実行日から当面の間、ブリッジローンに基づく短期融資とし、その後、長期融資（借入期間未定）に借り換え予定

3. 今後の見通し

本件株式取得により、対象会社は当期（2026年3月期）第1四半期から当社の連結子会社となる予定です。当社連結業績への影響につきましては現在精査中であり、2025年5月に開示予定の2025年3月期決算短信公表までに本件株式取得の影響を反映させて、2026年3月期連結業績予想を公表する予定です。

以上